

For Earth, For Life
Kubota

A photograph of a woman in an orange shirt and blue jeans, and a young child in a blue dress, watering plants in a garden. The woman is holding a blue watering can and pouring water onto the plants. The child is standing next to her, also holding the watering can. The garden is filled with various green plants and flowers, and there are trees in the background under a blue sky with some clouds.

ON YOUR SIDE

令和8年 農作業安全対策全国推進会議 クボタグループ農作業安全の取組

株式会社クボタ 農機渉外部 | 轟 晋
2026.2.26

クボタグループの農作業安全 取組概要

For Earth, For Life
Kubota

メーカー



1. 農業機械の安全教育
体制整備事業への参画

2. 乗用トラクタ公道走行時
シートベルト着用義務化対応

3. 新安全性検査基準に沿った
農業機械の発売とその周知

4. スマート農業で安全性
と作業効率を向上

ディーラー・AS



5. 顧客接点活動
農作業安全推進

6. 機械を安全に
保つ整備の促進

オンライン



7. オンライン企画での
安全啓発



クボタWEBセミナー

8. WEBコンテンツ
の充実



現場での農作業安全の向上

2.乗用トラクタのシートベルト公道走行時着用義務化への取組

令和9年1月から生産の乗用トラクタは、公道走行時にシートベルト着用義務化へ

- ・トラクタメーカーとしては、来年1月からの生産対応の段取り
- ・農機業界としては外観視認ステッカーおよび本体銘板への表記を取り決めました。

令和9年1月の法律の施行を機に、着用が義務化される車両のみならず、稼働する多くのトラクタで作業や移動が行われる際に、シートベルトが着用されるよう社会的な機運の高まることを期待しております。



▼対象機外観見分けステッカー



図1 横型ステッカー



図2 縦型ステッカー

▼銘板付近の対応イメージ

農業機械の種類
型式名
区分
発売元
製造会社
製造番号
座席ベルト着用義務車

3.新安全性検査に適合した農業機械の発売とWEB等での周知

新 安全性検査制度が令和7年4月から開始となりました。
 クボタでは、MRトラクタGS仕様の発売、ホームページやカタログでの新検査制度合格機の周知に向けた取組、社内及びグループ各社に対して農水省補助事業における対象が、新制度開始後の発売開始機の場合は検査合格機から選定されることとの通知を周知した。
 新基準で安全性評価された農機が市場浸透し、農作業安全の確保を期待しています。

- 10~29馬力
- 30~49馬力
- 50~74馬力
- 75~99馬力
- 100馬力~
- 100~200万円
- 800万円~
- KSAS対応機
- アグリロボ
- GS (直進アシスト)
- GF (オートステアリング)
- 畑作・野菜・果樹仕様あり
- ワールドシリーズ
- スペシャル機
- 安全性検査2027合格機

該当数：1件

トラクタ >



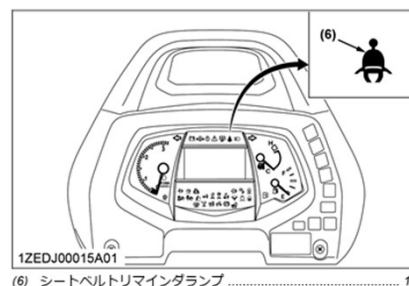
REXIA
 未来を見渡す、レクシア

型式：MR800(H)(PC) MR900(H)(PC) MR1000(H)(PC)
 MR1050H(PC)
 馬力：80~105馬力



3. シートベルトリマインダ

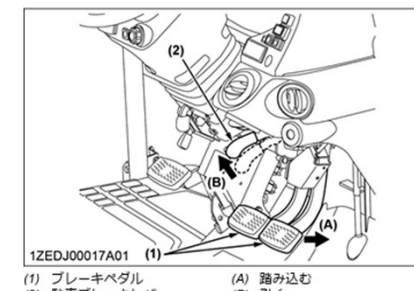
シートベルトが未装着のとき、電子メータ内のランプでシートベルトが未装着であることを知らせます。また、シートベルト未装着の状態、シャトルレバーを“前進”位置または“後進”位置に操作すると、警告音が鳴ります。警告音が鳴ったらシャトルレバーを“中立”位置にし、シートベルトを装着してください。



4. PTO インターロック機構

トラクタを駐車し、PTOを使用した状態で離席すると、PTOは自動で停止します。トラクタを駐車し、離席した状態でPTOを使用する場合は(チッパーやポンプ用など)、次の手順でPTOインターロックを解除しPTOを使用します。







1. ブレーキペダルを踏み込み、駐車ブレーキをかけてトラクタを駐車し、タイヤの下に輪止めを置きます。



2. シフトレバーが中立であることを確認し、エンジンを始動します。
3. PTO インテンションスイッチを3秒以上長押しします。PTO インテンションスイッチのランプが点灯します。
4. あんしん PTO スイッチを“入”または“入 自動”の状態にします。

4.スマート農業で安全性と作業効率を向上

スマ農促進法の施行,スマート農機の開発・投入は安全性向上にも

	安全性向上のポイント				
	効率化で作業に余裕	初心者でも安定作業	過去の経験を活用	無人作業	豊富なフェールセーフ
 <p>アグリロボ 自動・無人作業</p>	◎	◎	◎	◎ ※LV2:近傍監視	◎
 <p>GS仕様 直進アシスト</p>	○	◎			◎
 <p>農業用ドローン 高速・高精度な 防除・追肥</p>	◎	○	○	○	◎
 <p>ラジコン草刈機 急傾斜をリモート作業</p>	○	○		◎	◎
 <p>WATARAS 水田の給水・排水を 遠隔制御</p>	◎		○	○	
 <p>KSAS 作業計画・危険個所を 共有</p>	○	○	◎		

スマート農業実証プロジェクト



5.顧客接点活動農作業安全推進

クボタアグリサービス・販売会社を通じた農作業安全指導

- 1)展示会・実演会で安全コーナー設置
- 2)農業者への訪問時に安全チラシ等説明
- 3)製品研修会、メンテナンス研修会で実機を使った説明
- 4)安全研修会で詳しく説明

2025年春の活動実績 全国2609回、37017人の方
2025年秋の活動実績 全国1780回、12135人の方
に対し、安全啓発活動を行いました。

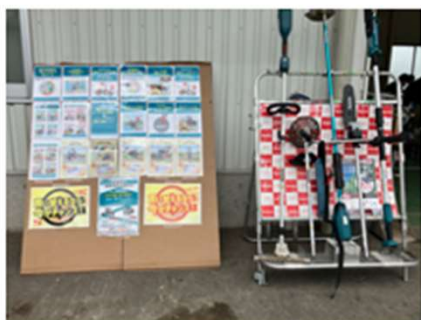
5.顧客接点活動農作業安全推進

For Earth, For Life
Kubota

(1)2025年の活動実績と事例

事例① 地方地区での安全コーナー展示

春:延べ701回・31672人受講
秋:延べ403回・8018人受講



5.顧客接点活動農作業安全推進

For Earth, For Life
Kubota

(1)2025年の活動実績と事例

事例② 安全講習会の実施

春:延べ248回,2574人受講
秋:延べ126回,1266人受講



5.顧客接点活動農作業安全推進

For Earth, For Life
Kubota

(1)2025年の活動実績と事例

事例③ 実機を使った安全啓発

展示会・研修会の中でできるだけ実機を用いて安全の留意点を理解してもらいやすいようにしました



6.機械を安全に保つ整備の促進

メンテナンスが大切です

■点検ポイント、点検要領、セルフチェックシートなどをHPで紹介しています。

セルフ
メンテナンス



プロによる
メンテナンス



- ・必ず取扱説明書もご確認ください
- ・不調の原因や整備方法が不明な場合は、ご購入先へご相談ください

点検・調整・交換手順
各部ベルトのメンテナンスのポイント



農機の順調稼働が安全性向上につながる、という側面からクボタではプロによるアフターサービス・お客様ご自身でのアフターケアをすすめております。

クボタのアフターサービス

アフターサポート

プロによるメンテナンス
プロの技術力で、機械をいつもベストコンディションに。

お気軽に追加♡

アフターサポート

クボタの部品供給
安心と信頼をお届けする、クボタの供給体制です。

お気軽に追加♡

アフターサポート

クボタ純正部品について
クボタの農業機械にベストマッチする純正部品についてご紹介します。

お気軽に追加♡

お客様によるアフターケア

アフターサポート

セルフメンテナンスについて
機械の使用前・使用後、お客様自身による日常点検・保守管理をおすすめしています。

お気軽に追加♡

アフターサポート

消耗部品早見表検索
純正部品の検索ができます。

お気軽に追加♡

アフターサポート

メンテナンスに関する動画一覧
メンテナンスに関する動画をご紹介します。

お気軽に追加♡

アフターサポート

メンテナンスに関するカタログ一覧
メンテナンスに関するカタログをご紹介します。

お気軽に追加♡

アフターサポート

部品に関する動画一覧
部品に関する動画をご紹介します。

お気軽に追加♡

純正部品

純正部品一覧
クボタ製品にベストマッチし、稼働性能を支える確かな品質を。

お気軽に追加♡

7.オンライン企画での安全啓発

For Earth, For Life
Kubota



[アーカイブ視聴可能](#)

クボタでは夏のオンライン展示会「農フェス！」を開催
6月～8月の期間、**18万人超**の方に視聴して頂きました。
農作業安全コーナーも開設、コンテンツへ誘導し安全啓発を図った

7.オンライン企画での安全啓発

農フェス!
2025夏秋
農フェス!クボタバーチャル展示会

農作業安全のポイント

トラクタ



安全フレーム・シートベルト
乗車時は安全フレームを必ず立て、シートベルトを装着する。



路肩から距離
路肩から十分に距離をとって走行する。



連結ブレーキ
作業時以外は左右のブレーキを連結する。

コンバイン



フィードチェーン
手こぎ作業時、フィードチェーンの内側に手をいれない。



ワラや泥のたまり
高圧部・回転部へのワラや泥のたまりが多いか日常点検する。
※特にリアフラーやベルト周囲が重要



後方確認
後進時、バックミラー・目視で必ず後方確認をする。
※後方に人がいないか、あざを振り落とさないかに特に注意します

田植機



フロント部に人を乗せない
はねから出た時、田植機のフロント部が浮き上がり場合は後進で出る（傾斜に対して直角に進む）。



エンジンを止める
点検時や植付部の異物を取り除く時は、不意に機体が動かないようにエンジンを止める。



後進で積み込み
トラクタの荷台高さに対して4倍以上の長さのあやみ敷を使用して後進で積み込む。
※あやみ敷がアーム付属の場合は、アームを使って積載される。

農作業安全 クイズ

営業情報



農作業安全クイズ トラクタ編

トラクタの安全作業ポイントをクイズ形式で楽しく学びましょう!

お気に入り+

営業情報



農作業安全クイズ 田植機編

田植機の安全作業ポイントをクイズ形式で楽しく学びましょう!

お気に入り+

営業情報



農作業安全クイズ コンバイン編

コンバインの安全作業ポイントをクイズ形式で楽しく学びましょう!

お気に入り+

農作業安全 クイズ (トラクタ編)

第3問

狭い道路を走行する時は、片ブレーキを使用したほうが小回りが利いて走行しやすい。
この取扱いは正しいでしょうか、誤りでしょうか?

○ : 正しい × : 誤り



農作業安全 クイズ (トラクタ編)

第3問
解説

正解は「× : 誤り」です。
路上走行時の片ブレーキは厳禁です。
必ずブレーキを連結しましょう。



片ブレーキだと、急旋回し過ぎて転倒、転落する危険があります。

クボタの安心機能

「片ブレーキあんしん機構」
連結機構ペダルを踏むと片ブレーキ操作が行え、急旋回は機体が連結状態になります。

7.オンライン企画での安全啓発

クボタWEBセミナー

秋の農作業、安全と効率の良い関係

Go Anzenni コンバイン・トラクタ編

参加無料!



8月5日開催
登録者403名
視聴者242名

クボタWEBセミナー

コンバインの掃除ポイント 主な日常掃除箇所



💡 日常的な掃除が、順調稼働と発火防止につながります

クボタWEBセミナー

トラクタの安全ポイント ほ場の出入り



💡 斜めに入らず、直角に。特に急な傾斜はあゆみを使いましょう


[アーカイブ視聴可能](#)

8.WEBコンテンツの充実

For Earth, For Life
Kubota

安全な農作業のキホン

クボタの農作業安全は
WEBサイトの中で集約・充実

農作業安全動画 



みんなひとつに。
農作業安全。

日本の食を支える農業従事者のみなさまへ

安心・安全に農作業を実施いただけるように、
クボタでは農林水産省と連携した「農作業安全」への取り組みを推進しています。

8.WEBコンテンツの充実



セミナー,WEB イベントで登録の皆様へ
今年も毎月メールマガジンを配信。
時期に合わせた農作業安全を取り上げ

月	農作業安全TOPICS 名称
1	スマート農業で安全性と作業効率を向上!
2	ミニ耕うん機の安全作業ポイント
3	農作業安全の取組み事例を紹介! トラクタの安全作業ポイント
4	田植作業での安全ポイント
5	草刈作業の安全ポイント
6	コンバインの順調稼働と安全作業
7	農作業中の熱中症を防ぎましょう
8	農業用ドローンの作業を安全に
9	コンバインの安全作業のポイント
10	トラクタの作業機脱着の安全作業ポイント
11	ヒヤリハット対策のススメ
12	歩行型ロータリ除雪機作業をご安全に



ミニ耕うん機の安全作業ポイント

春が近づくと、家庭菜園で活躍するミニ耕うん機の出番も増えますね。小型で使いやすいミニ耕うん機ですが、爪や回転部がある機械なので、取扱方法をよく確認することが大切です。事前に安全ポイントを確認して、春の家庭菜園を楽しみましょう!

[ミニ耕うん機の安全ポイントを詳しく見る](#)

草刈機の安全作業

草刈りの時期が近づいてきました!草刈機の使用の際には、事前の準備や服装も大切。回転部や飛散物に注意したいですね。トラクタ・田植機・コンバイン等での安全な農作業のためにも、あぜや路肩の草刈りは大切。安全ポイントを押さえた草刈り作業で、今日も一日ご安全に!



[草刈作業の安全ポイントはこちら](#)

農作業中の熱中症を防ぎましょう

気温や湿度が上昇してきましたね。7・8月は、農作業においても熱中症のリスクが高まる時期。「キリがよいところまで…」と頑張りすぎるのは禁物です。熱中症は正しい知識を身につければ防ぐことができます。予防のポイントを確認し、元気に夏を乗り切りましょう。



[「熱中症予防のポイント」はこちら](#)

メンテナンス情報とあわせて、メールマガジン、Facebook、instagramなどにも掲載

8.WEBコンテンツの充実



2024年、約50%の人がヒヤリハットや事故を経験

2025年、みんなの農作業安全宣言

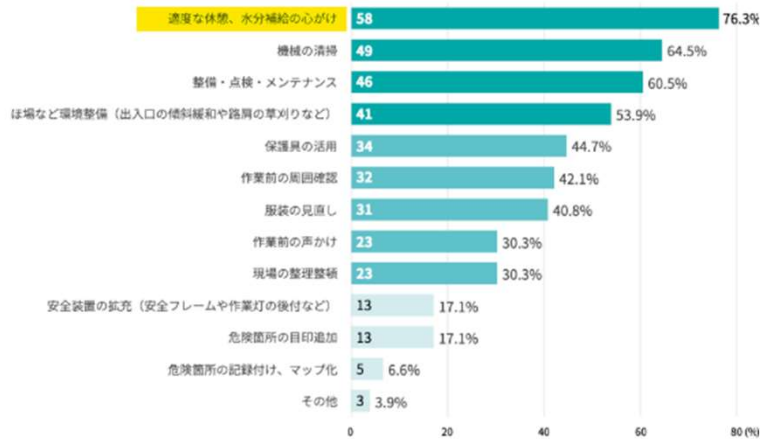
今年新たに安全への想いを共有するために、皆さんの農作業安全宣言を伺いました。

- ◆周囲の安全確認してヒヤリなし（山口県 akiraamanさん）
 - ◆つづける楽しさを得るための安全安心（鳥取県 ヘイジョニーさん）
 - ◆自分は大丈夫と思うな、有ってから後悔（岩手県 釣り吉）
 - ◆ワタシも機械もくるとまわって安全確認◎（神奈川県 ccomichiさん）
 - ◆安全にまさる品質なし！よい品質のお米を作るためにも安全にも注力していきます（石川県 青Tさん）
- など、熱い想いが届いております。すべての宣言はこちら→[クボタ みんなの農作業安全宣言2025.pdf](#)

ちょっとした気の緩みが事故のもとになります。事故が起きてからでは遅いからこそ、農業が本格稼働するシーズン前にできることから始めていきましょう。

農作業は気を付けるポイントが多くて迷ってしまう・・・という方はもちろん、農作業安全の意識や取り組みが定着してきた方も、初心を大切に、農作業安全の合言葉「そこのはたけ」を実践してみてください。

Q. 2024年に新たに取り組んだ「農作業安全」は？



2024年に引き続き、2025年にも農作業安全アンケートを実施(2月末頃WEBにUP!)
みんなで実現しよう。農作業事故ゼロへの道。

A woman in an orange shirt and blue jeans is watering a young child in a blue dress. They are in a garden with rows of green plants. The woman is holding a blue watering can and pouring water onto the plants. The child is standing next to her, looking at the plants. The background shows a fence and trees under a blue sky.

For Earth, For Life
Kubota

ON YOUR SIDE

クボタは、皆さんと一緒に農作業事故
ゼロを目指して取り組んでまいります